

市制施行60周年 記念表彰受賞者

市制施行 60 周年を記念して、10 月 5 日の記念式典で表彰を行います。市勢の発展にご尽力いただいた方や、各分野で優れた善行のある方々の中から、特に顕著な功績のあった方を表彰します。受賞者は、次の皆さんです。(敬称略)

自治功労表彰



はしだ きよし
橋田 清俊 77歳 上分甲

昭和31年から消防団員として入団以来平成21年まで、積極的な消防技術の習熟や消防防災活動に尽力されました。消防団長としても責任感や指導力を発揮し、市民の生命財産の保全に大きく貢献されました。

自治功労表彰



ふじた まさひで
藤田 昌秀 72歳 浦ノ内西分

昭和38年から消防団員として入団以来平成25年まで、積極的な消防技術の習熟や消防防災活動に尽力されました。消防団長としても責任感や指導力を発揮し、市民の生命財産の保全に大きく貢献されました。

民生功労表彰



もりはた とよかず
森畑 東洋一 73歳 赤崎町

昭和52年に須崎市に勤務医として赴任後、平成2年に「もりはた小児科」を開設し、日々子どもの健康増進に尽力されています。校医・保育園医を務めるなど、行政の保健衛生業務にも積極的に協力していただき、市民のために活動された功績は顕著です。

民生功労表彰



さとおか ひろのぶ
笹岡 啓伸 71歳 桑田山甲

主任児童委員として活躍され、須崎市民生委員児童委員協議会への児童部会の設立などの地域児童福祉活動に尽力されています。保護司としても、昭和63年から多年にわたり活動され、高陵保護司会会長として地域の更生保護活動に大きく貢献されています。

民生功労表彰



しば べんぢろう
芝 辨藏 76歳 多ノ郷甲

民生委員・児童委員として昭和58年から30年間の多年にわたり地域住民と行政・福祉関係機関等との間に立ち、良き相談者として地域福祉の向上のために積極的に活動されるなど、社会福祉の増進に大きく貢献されています。

民生功労表彰

団体

須崎朗読の会

東古市町 会長 金澤 彌三平

昭和62年から28年間の多年にわたり、視覚障害者に対し、須崎市広報紙の朗読版「声の広報」を作成・提供し、視覚障害者の社会参加に尽力されるとともに、小学校への出張朗読ボランティア活動など社会福祉の増進に大きく貢献されています。

昭和44年 8月 須崎港が貿易港に指定される

昭和45年 3月 県総合庁舎完成

・高幡広域市町村協議会発足

昭和46年 7月 日鉄鉱業操業開始

昭和47年 3月 特急「南風」須崎駅乗り入れ

・松下寿電子工業操業開始

昭和50年 7月 し尿処理場本操業開始

昭和54年 4月 声の広報始まる

昭和57年 3月 中ノ島大橋完成

・勤労者体育センター完成

昭和59年 5月 須崎市民憲章制定

昭和62年 6月 特別養護老人ホーム「清流荘」完成

・グリーンピア土佐横浪オープン

昭和63年 6月 横浪運動広場完成

・知的障害者更生施設「くすのき園」完成

平成4年 3月 水道課新庁舎完成

・須崎市立市民文化会館完成

・市営バス(須崎〜大谷間)運行開始

平成5年 3月 川端シンボルロード完成

・須崎ケーブルテレビ開局

平成7年 6月 須崎ケーブルテレビで行政チャンネル放送開始

平成8年 6月 須崎ケーブルテレビで行政チャンネル放送開始

・四国横断自動車道伊野〜須崎間起工